

理 化 學 코 너

물의 3重點(Triple point of water)

“ 얼음과 액체인 물과 수증기가 같이 存在하는 상태 ” (0.01°C, 蒸氣壓 4.58 Torr)로 *1) 热力學的 温度 눈금의 켈빈度를 定義하는 유일한 基本定點으로서 채용되며 273.16 K 란 값이 주어져 있다. 또한 *2) 國際實用 温度 눈금의 定義定點의 하나이다.

*1) 热力學的 温度 눈금(Thermodynamic Scale of temperature): 一名 絶對溫度 (absolute temperature)라고 하며, 物質의 特異性에 의존하지 않는 温度 눈금을 定義한것 Lord Kelvin에 의해 처음으로 도입되었기 때문에(1848年) 켈빈 温度라 불리우며, 數值뒤에 K를 붙여서 표시한다. 絶對零度是 0 K, 물의 3重點을 273.16 K로 定義한다(1954年)

*2) 國際實用 温度 눈금(International practical temperature scale): 國際度量衡總會에서 승인된 實用溫度 눈금이며 기호는 °C 또는 °K(Int. 1948年). 温度 눈금이 最終的으로 標準으로 할 热力學的 絶對 溫度(켈빈度, K)에 충분하게 일치시킨 것이라고 인정되어 있다. 우리 나라의 法定度量衡 및 여러 가지 눈금과 KS 基準도 이에 의하여 表示한다.

日本語 漢字 읽기 練習

이번 호에는 現在 日本 문단에서 활약하고 있는 著名한 作家 司馬遼太郎의 「街道를 간다. 2 韓國紀行」(1978年 10. 20 朝日新聞社發行, 이 글은 週刊朝日에서 1971. 7. 16 부터 1972. 2. 4 까지掲載된 것임)에서 발췌하였다.

요즈음 日本人들이 韓國에 대해 無知한 것이 문제가 되고 있으나 忠武公같은 偉人에 대해서는 우리들 못지 않은 깊은 研究가 있었던 것 같다.

文章이 小說形式으로 되어 있어 다소 어려운 감이 들어 본문 하단에 충분한 註釋을 달았다.

◆ 李舜臣 將軍 ◆

*¹めいじ ご かいぐん そうせつ じしん ころ かいぐん とうよう
明治 後、海軍を 創設して まだ 自信の なかった 頃の 日本海軍は、東洋
だ ゆいいつ うみ めいしょう そんざい *²き
が 出した 唯一の 海の 名將として 李舜臣が 存在することに 氣づき、これを
けんきゅう がんらい てきしょう おお そんけい *³めいじ
研究し 元來が 敵將であったかれを 大いに 尊敬した。 明治三十八
ねん がつ *⁴ バルチシク 艦隊が 極東に やってくることに 対して 東郷艦隊は 釜山
さいほう わん かま まぶ てっかんみ しんごう
の 西方の 鎮海灣を 借りて 待ち伏せていた。 *⁵いよいよ 「敵艦見ゆ」の 信號に
しゅつどう とうじ すいらいしれい しょさ
よって 艦隊が 出動するとき 當時 水雷司令だった 川田功という 少佐の
ぶんしょう しょぐん れい いの ぶんしょう か
文 章 によると 李舜臣 將軍の 霊に 祈ったとある。 その文 章を 借りると
とうぜん せかいだいいち かいしよう れんそう *⁶さ
「…………當然、世界第一の 海將たる 李舜臣を 連想させずにはおかなか
った。かれの 人 格、かれの 戰 術、かれの 發明、かれの とうぎょ さい
はかりごと いさみ ひとつ *⁷しようさん あたい
謀、かれの 勇、一として 賞讃に 備せざるものはない」とある。 めいじき
かいぐんしかん まえ てきしょう いけい
の 日本の 海軍士官が 李舜臣という 三百年 前の 敵將に 対して *⁸いかに 畏敬の 明治期

こころ ^{*11} かいぐんしかん でんとう
心 をもっていたかということがわかるであろう。その 海軍士官 にも この 傳統 があり、
私の 知つて ^{*12}いるかぎりでも ^{*13}もと たいさ し どう し
元 海軍大佐 正木生虎氏 同 山屋他人氏なども そうである。

註

- * 1. 明治 — 明治維新을 말함. 1868 年 將軍 德川慶喜가 政權을 明治天皇에게 내놓은 이후 많은 改革이 이루어짐.
- * 2. 氣づき — 氣づく 깨닫다. 눈치채다.
- * 3. 明治三十八年 — 1905 年 露日전쟁에서 일본이 승리한해
- * 4. バルチシク艦隊 — 발틱 함대.
帝政러시아가 자랑하던 당시 세계 最大의 함대. 露日戰爭에 승리하기 위해 발트해 → 北海 → 大西洋 → 남아프리카 → 인도양 → 동지나해를 거쳐 국동에까지 왔으나 黃海에서 日本의 聯合艦隊에게 大敗하였음.
- * 5. やってくる — やるわ 來る의 합성어, 航進해오다.
- * 6. 東郷 — 東郷平八郎, 露日戰爭 당시의 日本 聯合艦隊의 可令官.
最近 거제도에 東郷의 戰績碑 復元 문제가提起되어 말썽이 되었음. 러시아의 발틱함대를 쳐 부수고 日本에 凱施한 後自身의 戰功을 트라팔거海戰에서 승리한 英國의 넬슨에 比較할 수 있으나 朝鮮의 李舜臣將軍에게는 발치에도 미치지 못한다고 述懷하였다 함.
- * 7. いよいよ — 드디어, 마침내
- * 8. させずにはおかなかった — 하지 않으면 안되었다.
- * 9. 賞讃に 傷せざるものはない — 賞讃을 다 할 수 없다는 뜻임.
- * 10. いかに — 얼마나. 아마도. 어떻게
- * 11. もっていたかということがわかるであろう — 가지고 있었던가 하는 것을 알 수 있다.
- * 12. ～いるかぎりでも — ～하고 있는限에서도
- * 13. 元海軍大佐 — 前海軍大領

한국

한국

